



総務省「実写コンテンツの製作人材の育成研修
－世界基準のショーランナー&ドラマクリエイター育成－」
(1) 製作ノウハウに関する研修

③世界基準を目指せ！
ドラマクリエイター集中講座

公募説明会資料

2025/9/3

はじめに



「世界基準を目指せ！ドラマクリエイター集中講座」(以下、本研修)では、主に国内向け作品で活躍している方に、世界水準の実写コンテンツの制作と海外展開に必要なノウハウとトレンドを伝え、海外展開に必要なマインドセットを醸成するプログラムを提供いたします。

本研修は総務省「放送コンテンツの海外展開に向けた人材育成に係る調査研究の請負」の一環として、「実写コンテンツの製作人材の育成研修 – 世界基準のショーランナー&ドラマクリエイター育成 –」事務局の株式会社三菱総合研究所(以下、事務局)から本研修の実施を委託された特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)(以下、研修機関)が研修の企画立案や講師のコーディネートを実施しています。

目次



I. プログラム概要

1. プログラムの内容
2. 対象者
3. 応募方法
4. 参加方法と選考方法
5. 留意事項
6. スケジュール

II. 講義内容・詳細

1. 講義の概要・流れ
2. 講義タイトル・講師
3. 到達目標
4. 各講義情報
5. 講師プロフィール
6. 全体タイムスケジュール

III. その他・問い合わせ

I-1. プログラムの内容

(1) 事前学習

概要	現地での研修が参加者にとって大きな学びとなるよう、実地研修受講前に 事前アンケート と オンデマンドでの事前学習動画 を受講していただきます。
日程	2025年10月15日(水)頃 受講者の方に事前学習に関するメールの送付 2025年10月26日(日) 事前アンケート回答締切 2025年11月11日(火) 事前学習動画視聴締切
開催場所	オンデマンド
学習内容・講師	事前学習動画は、一般社団法人放送コンテンツ海外展開促進機構 杉山 真喜人氏より「日本の海外展開の変遷、現状と課題を知る」を講義予定です。(最大90分程度)

(2) 実地研修

概要	実地研修は、 講師が会場で講義を行うものは午前・午後の2回開催 いたします(午前と午後は同内容)。なお、講師の都合により、 講義によってはオンラインでの開催となるものもあり 、その場合は1回の開催となります。 応募時に、参加の方法(会場参加、オンライン参加等)と時間帯(午前、午後)を選択 いただきます。
日程	2025年11月12日(水)、13日(木)、17日(月)、18日(火)、25日(火)、26日(水)
開催場所	会場: 特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO) 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル 2F オンライン: Zoom

I-1. プログラムの内容

(2) 実地研修(続き)

学習内容・講師

日程		開催方法※	内容		講師	
DAY1	11月12日(水)	ハイブリッド ※午前、午後2回 開催	海外展開概論	①世界の概況	欧米マーケットの最新情報	長谷川朋子
	午前10:05-13:15 午後15:05-18:15			②韓国の概況	急成長する韓国コンテンツの海外展開戦略	黄 仙恵
DAY2	11月13日(木)	オンライン	世界のトレンド	①プラット フォーマー解説	世界の多様なプラットフォーマー	ウェンディ・バーン フェルド
DAY3	11月17日(月)	オンライン		②ショーラン ナー解説	欧米スタイルの映像制作 ～ショーランナー の果たす役割・重要性～(仮)	コック・ダン・トラン
DAY4	11月18日(火)	オンライン	ケーススタディ	①国際共同製作	日米共同製作での経験と課題	アラン・プール
DAY5	11月25日(火)	ハイブリッド ※午前、午後2回 開催		②資金調達	グローバル市場を狙うビジネスモデルの選 択肢 ～国内にとどまらないコンテンツ制 作・資金調達等～	千野シンディ成子
				③リーガル	世界水準の映像制作における法的留意点	金子剛大
DAY6	11月26日(水)	ハイブリッド ※午前、午後2回 開催	④ストーリーテリ ング	世界基準のストーリーとは	山田兼司	

- お申込は、「A.会場参加(午前の部)」「B.会場参加(午後の部)」「C.オンライン参加(午前の部)」「D.オンライン参加(午後の部)」「E.アーカイブ視聴」の区分で受付けます。日程ごとに、会場参加、オンライン参加の別や参加時間帯を選ぶことはできませんので予めご了承ください。
- 開催方法が「ハイブリッド」と記載のある講義は、申込区分によって参加方法が異なります。「オンライン」と記載のある講義は、「会場参加」で受付けた人も「オンライン参加」となります。
- なお、「アーカイブ視聴」は許諾がとれた講師のみとなりますので、予めご了承ください。

I-2. 対象者

国内の放送事業者、番組製作会社等に勤務している方のうち、以下のいずれかの要件を満たす方

- ドラマのプロデューサーやディレクター、または今後製作に携わる見込みのある方
- 海外展開の経験値が少ない製作者(ドラマのプロデューサーやディレクター等)
- 放送事業者、番組製作会社等のビジネスモデルの見直しに取り組まれる立場の方
- 役員・管理職・主としてマネジメント業務を担う方

※上記のいずれかの要件を満たした上で、「I-1.(1)事前学習」「I-1.(2)実地研修」を受講・参加できる方(一部参加できないなど事情がある場合には応募時にあらかじめその旨事務局に連絡すること)

I-3. 応募方法

以下の資料を事務局宛に、応募締切までに提出してください。

提出書類

申請書兼本人承諾書(公募サイト上の指定様式をご利用ください)

応募受付期間

2025年9月3日(水)～2025年10月2日(木)17:00締切(メール必着)

応募書類の提出先

株式会社三菱総合研究所 モビリティ・通信事業本部内
「実写コンテンツの製作人材の育成研修」事務局宛
E-mail:koubo-content-hrd@ml.mri.co.jp

※応募にあたっての注意事項は[公募要領](#)を確認してください。

I-4.参加方法と選考方法

お申込は、「A.会場参加(午前の部)」「B.会場参加(午後の部)」「C.オンライン参加(午前の部)」「D.オンライン参加(午後の部)」「E.アーカイブ視聴」の区分で受付けます。日程ごとに、会場参加、オンライン参加の別や参加時間帯を選ぶことはできませんので予めご了承ください。参加方法により、選考条件等が異なりますのでご確認ください。区分により申込み状況に偏りが出た場合、参加方法についてご相談する場合がございます。

参加方法	定員	参加方法	選考方法	留意事項
A.会場参加(午前の部) B.会場参加(午後の部)	各回 20名程度	<ul style="list-style-type: none"> 開催方法がハイブリッドになっているプログラムは会場にて指定の時間に参加する オンラインのみのプログラムはオンラインにて参加する 	<ul style="list-style-type: none"> 会場参加、オンライン参加それぞれにおいて、希望した応募者の中から各社1名ずつを採用し、残りの応募者については、採用予定者数を超える場合には抽選、予定者数に達していない場合は先着順により決定する 1社から複数名の応募があった場合は、抽選にて参加者を決定する 	<ul style="list-style-type: none"> 日程ごとに、会場参加、オンライン参加の別や参加時間帯を選ぶことはできない 研修終了後にテストを実施し、基準を満たした研修者に対し、修了証を交付する
C.オンライン参加(午前の部) D.オンライン参加(午後の部)	各回 15名程度	<ul style="list-style-type: none"> 開催方法がハイブリッドになっているプログラムはオンラインにて指定の時間に参加する オンラインのみのプログラムはオンラインにて参加する 		
E.アーカイブ視聴	定員なし (※)	<ul style="list-style-type: none"> 指定の期間内に、アーカイブで視聴する 	<ul style="list-style-type: none"> 要件を満たしていれば参加可能 	<ul style="list-style-type: none"> 修了証は交付しない

※「E.アーカイブ視聴」は、申込状況に応じて、視聴人数を制限させていただく場合があります。

- 選考結果は、**10月14日(火)中**に、事務局より応募時に登録いただいたメールアドレスにメールにて通知します。(予定)
- なお、選考結果に関するお問い合わせには応じられません。

I-5. 留意事項

費用負担

- 参加費は無料
- 上記以外の費用(例:日本国内移動旅費等)は参加者負担

修了証の発行

- 研修終了後にテストを実施し、基準を満たした研修者(ただし、会場参加、オンライン参加に限る)に対し、修了証を交付します

本研修終了後の対応

- 本研修は総務省「放送コンテンツの海外展開に向けた人材育成に係る調査研究の請負」の一環で実施するため、研修参加者には研修機関や事務局が実施する調査(アンケート等)にご協力いただきます。
- 2026年2月末～3月上旬を目途に、「実写コンテンツの製作人材の育成研修－世界基準のショーランナー&ドラマクリエイター育成－」の全プログラムの参加者・関係者を対象とした報告会を開催する予定です。本研修の参加者には可能な限り参加にご協力いただきます。
- 研修を円滑に進めるために、研修機関や事務局から、追加の依頼をする場合があります。研修参加者には可能な限りこの取り組みにご協力いただきます。

I-6. スケジュール



公募受付期間	2025年9月3日(水)～2025年10月2日(木)17:00締切
公募説明会	2025年9月3日(水)13:55～14:30 ※本研修の説明時間
選考期間	2025年10月3日(金)～2025年10月10日(金)
選考結果通知予定日	2025年10月14日(火)
事前学習期限	2025年11月11日(火)まで
研修実施予定日	2025年11月12日(水)、13日(木)、17日(月)、18日(火)、25日(火)、26日(水)

II-1. 講義の概要・流れ

海外展開概論

映像コンテンツの国際流通が日常化する現代において、日本の制作者が**グローバル市場**を視野に入れることは、もはや**選択肢ではなく必須事項**です。本講義では、グローバルな視点を持ち、国際展開を視野に入れた企画・制作を行うための第一歩として、**世界全体の動向**および**韓国の先進事例**について理解を深めます。

世界のトレンド

主にアメリカやカナダでの映像制作においてその核を担う「**ショーランナー**」の役割や、**配信プラットフォームの多様化**に伴う流通・収益モデルの変化など、急速な業界構造の変化に対応していく必要があります。日本の制作者がその役割や仕組みを理解することは極めて重要と考えます。

ケーススタディ

海外展開を具体的に進める上で不可欠な要素について、ケーススタディを通じて学びます。特に、「**資金**」「**ストーリー**」「**製作・制作**」「**リーガル**」の4つの観点から、「実際にどのようにすれば海外展開が可能になるのか」を具体的に考え、自らの現場に活かす力を養っていただきます。

II-2. 講義タイトル・講師

	DAY	テーマ	講義タイトル(仮)	講師	参加方法	
事前学習	0	事前学習	日本の海外展開の変遷、現状と課題を知る	BEAJ(放送コンテンツ海外展開促進機構)	オンデマンド	
実地研修	1	海外展開概論	①世界の概況	欧米マーケットの最新情報	長谷川朋子	ハイブリッド
			②韓国の概況	急成長する韓国コンテンツの海外展開戦略	黄 仙恵	
	2	世界のトレンド	①プラットフォーム解説	世界の多様なプラットフォーム	ウエンディ・バーンフェルド	オンラインのみ
			②ショーランナー解説	欧米スタイルの映像制作 ～ショーランナーの果たす役割・重要性～	コック・ダン・トラン	オンラインのみ
	4	ケーススタディ	①国際共同製作	日米共同製作での経験と課題	アラン・プール	オンラインのみ
	5		②資金調達	グローバル市場を狙うビジネスモデルの選択肢 ～国内にとどまらないコンテンツ制作・資金調達等～	千野シンディ成子	ハイブリッド
			③リーガル	世界水準の映像制作における法的留意点	金子剛大	
	6		④ストーリーテリング	世界基準のストーリーとは	山田兼司	ハイブリッド

II-3. 到達目標



参加者が

この6日間・8講義を通じて

「海外市場を前提とした製作・制作」を

意識できるようにすることを

目指します

II-4. 各講義情報(DAY1_1)

Day	1		時間	午前の部	10:05-11:35
日程	2025年11月12日(水)			午後の部	15:05-16:35
開催方法	ハイブリッド(会場・オンライン)		会場	VIPO 中央区東銀座4-1-1 東劇ビル2F	
	各90分	日本語			
講義テーマ	【海外展開概論】 ①世界の概況		講師	長谷川 朋子	
講義タイトル (仮)	欧米マーケットの最新情報			ジャーナリスト	
内容	<p>1. 日本発コンテンツ海外展開の現状 2. 世界のコンテンツ流通トレンド 3. Netflix からBBCまで欧米プレイヤーの戦略 4. 海外展開における成功の鍵 5. Q&A</p> <p>※一部変更になる場合があります。</p>				

II-4. 各講義情報(DAY1_2)

Day	1		時間	午前の部	11:45-13:15
日程	2025年11月12日(水)			午後の部	16:45 18:15
開催方法	ハイブリッド(会場・オンライン)		会場	VIPO 中央区東銀座4-1-1 東劇ビル2F	
	各90分	日本語			
講義テーマ	【海外展開概論】 ②韓国の概況		講師	黄 仙恵(ファン・ソンヘ)	
講義タイトル (仮)	急成長する韓国コンテンツの 海外展開戦略			城西国際大学教授	
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. なぜ今、韓国なのか 2. 経済・文化的背景からみたコンテンツ産業の発展要因 3. 韓国ドラマの進化とグローバル展開 4. K-STORYとIPビジネスの最前線 5. 次なる挑戦と未来への展望 6. Q&A <p>※一部変更になる場合があります。</p>				

II-4. 各講義情報(DAY2)



Day	2		時間	17:00-19:30
日程	2025年11月13日(木)			
開催方法	オンライン		会場	(オンラインのみ)
	150分	英語 (日本語逐次通訳)		
講義テーマ	【世界のトレンド】 ①プラットフォーム解説		講師	Wendy Bernfeld (ウエンディ・バーンフェルド)
講義タイトル (仮)	世界の多様なプラットフォーム			Right Stuff ファウンダー マネージングディレクター
内容	<p>1. 現在の状況 – 大手グローバル企業、競合他社、補完的な存在 2. オリジナルコンテンツ? – コンテンツの種類と形式 3. どのように? – アプローチと役立つヒント 4. 進化した権利/契約/合意 5. Q&A</p> <p>※一部変更になる場合があります。</p>			

II-4. 各講義情報(DAY3)



Day	3		時間	17:00-19:30
日程	2025年11月17日(月)			
開催方法	オンライン		会場	(オンラインのみ)
	150分	英語 (日本語逐次通訳)		
講義テーマ	【世界のトレンド】 ②ショーランナー解説		講師 (仮)	Quoc Dang Tran (コック・ダン・トラン)
講義タイトル (仮)	欧米スタイルの映像制作 ～ショーランナーの果たす役割・重要性～			脚本家／プロデューサー
内容	未定			

II-4. 各講義情報(DAY4)

Day	4		時間	9:00-10:40
日程	2025年11月18日(火)			
開催方法	オンライン		会場	(オンラインのみ)
	100分	日本語		
講義テーマ	【ケーススタディ】 ①国際共同製作		講師	Alan Poul (アラン・プール)
講義タイトル (仮)	日米共同製作での経験と課題			プロデューサー
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2文化間の国際共同制作の現在までの歴史 2. 欧米のクリエイターが生み出した素材から、日本の観客が見ても違和感を感じないものを作り上げる際の課題 3. 共同制作の成功している事例と成功しなかった事例(『Giri/Haji』『Pachinko』『Tokyo Vice』『Shogun』『Sunny』を含む) 4. 今後、日米両方で通用する質の高いコンテンツをつくる方法 5. Q&A <p>※一部変更になる場合があります。</p>			

II-4. 各講義情報(DAY5_1)

Day	5		時間	午前の部	10:00 11:30
日程	2025年11月25日(火)			午後の部	15:00-16:30
開催方法	ハイブリッド(会場・オンライン)		会場	VIPO 中央区東銀座4-1-1 東劇ビル2F	
	各90分	日本語			
講義テーマ	【ケーススタディ】②資金調達		講師	千野 シンディ成子	
講義タイトル (仮)	グローバル市場を狙うビジネスモデルの選択肢 ~国内にとどまらないコンテンツ制作・資金調達等~			Empire of Arkadia by Reign Entertainment Pte Ltd 共同創業者／ジェネラルマネージャー	
内容	<p>1. 海外展開の異なるビジネスモデルと成功事例 2. 国際共同制作のリスクとポテンシャル 3. グローバル市場の変化と求められる対応力 4. Q&A</p> <p>※一部変更になる場合があります。</p>				

II-4. 各講義情報(DAY5_2)

Day	5		時間	午前の部	11:40 13:10
日程	2025年11月25日(火)			午後の部	16:40 18:10
開催方法	ハイブリッド(会場・オンライン)		会場	VIPO 中央区東銀座4-1-1 東劇ビル2F	
	各90分	日本語			
講義テーマ	【ケーススタディ】③リーガル		講師	金子 剛大	
講義タイトル (仮)	世界水準の映像制作における 法的留意点			TMI総合法律事務所パートナー弁護士	
内容	<p>1. 映像制作における日本と海外の違い 2. 映像内の権利処理に関する留意点 3. Chain of Titleについて 4. 海外との取引における契約上の留意点 5. Q&A</p> <p>※一部変更になる場合があります。</p>				

II-4. 各講義情報(DAY6)

Day	6		時間	午前の部	11:00 12:30
日程	2025年11月26日(水)			午後の部	14:00 15:30
開催方法	ハイブリッド(会場・オンライン)		会場	VIPO 中央区東銀座4-1-1 東劇ビル2F	
	各90分	日本語			
講義テーマ	【ケーススタディ】 ④ストーリーテリング		講師	山田 兼司 Tyken Inc. CEO・ファウンダー プロデューサー	
講義タイトル (仮)	世界基準のストーリーとは				
内容	<p>1. 作品の鑑賞(海外シリーズドラマ1エピソード=30分) 2. 世界基準のストーリーとしてどのような技術と構造で描かれているのかを分析し解説 3. 全ての優れたストーリーに不可欠な7ELEMENTS理論を解説 4. Q&A</p> <p>※一部変更になる場合があります。</p>				

II-5. 講師プロフィール(DAY1_1)



講師名	長谷川 朋子
	ジャーナリスト／コラムニスト／放送ジャーナル社取締役
プロフィール	<p>1975年生まれ。国内外のドラマ、バラエティー、ドキュメンタリー番組制作事情をテーマに、番組レビューからコンテンツビジネスの仕組みまで独自の視点で解説した執筆記事多数。朝日新聞、東洋経済オンライン、日経クロストレンド、WIRED、講談社ミモレ、Yahoo!ニュース個人などで連載を持つ。NHK「クローズアップ現代」などテレビ出演あり。著書に「Netflix戦略と流儀」(2021年、中公新書ラクレ)、「放送コンテンツの海外展開ーデジタル変革期におけるパラダイム」(共著、2021年、中央経済社)。</p> <p>得意分野は海外流通コンテンツビジネス。フランス・カンヌで開催される世界最大規模の映像コンテンツ見本市MIP現地取材歴は約15年にわたる。日本人ジャーナリストとしてはこの分野におけるオーソリティとして活動する。</p> <p>現在、放送ジャーナル社取締役、NPO法人Tokyo Docs 理事、一般社団法人電子情報技術産業協会InterBEE 企画セッションボードメンバー。これまで放送文化基金賞、A-PAB「4Kアワード」、ATP賞テレビグランプリ総務大臣賞、日本民間放送連盟賞テレビ番組部門九州・沖縄地区で審査員を担う。またファシリテーター、業界セミナー講師なども務める。</p>



II-5. 講師プロフィール(DAY1_2)

講師名	黄 仙恵(ファン ソンヘ)
プロフィール	<p>城西国際大学メディア学部教授</p> <p>1997年から韓国放送公社(KBS)で情報番組を制作し、2002年来日。2005年からソニーネットワークコミュニケーションズでCSチャンネル編成・制作・購入などの日韓コンテンツビジネスを担当するほか、メディア研究にも取り組み2006年に一橋大学大学院社会学研究科で修士取得、2019年に慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科で博士取得。2018年には韓国コンテンツ振興院(KOCCA)日本ビジネスセンターのセンター長に就任し日韓協業の支援に寄与するなど、日韓コンテンツビジネスに現場・研究の両面から携わり続けている。</p> <p>主な著書は、『韓国ドラマ全史』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)、『韓国コンテンツのグローバル戦略』(星海社)、『日韓スタディーズ 2「日韓」を超えて』(ナカニシヤ出版)、『日韓関係のあるべき姿』(明石書店)など。</p>



II-5. 講師プロフィール(DAY2)

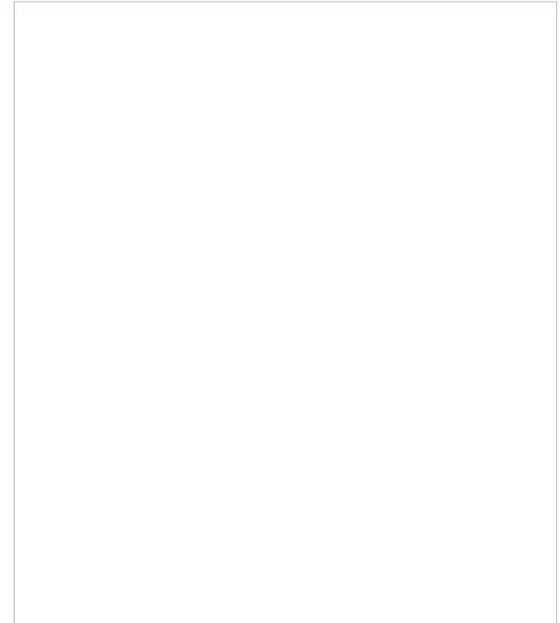


講師名	ウェンディ・バーンフェルド Wendy L. Bernfeld
	Rights Stuff ファウンダー マネージング・ディレクター
プロフィール	<p>カナダ出身、1991年より欧州を拠点に活動し、映画・PAY TV・VOD・OTT業界における国際的な事業開発とコンテンツ戦略で25年以上の実績を有する。1999年に設立したコンサルティング会社「Rights Stuff」を通じ、世界各国のSVOD・AVOD・OTT事業者に向けたコンテンツ調達、配信戦略、オリジナル企画を主導し、大手グローバル企業から特化型配信サービスまで幅広く支援してきた。</p> <p>起業前はCanal+国際買付CEO、Alliance Atlantisインターナショナル代表、Movie Networkカナダ編成VPなどを歴任。エンタメ法務出身で、カナダ・英国の法曹資格を有し、最高裁長官付き法務助手を務めた経歴も持つ。講師・モデレーター・執筆者としても国際的に活動し、特にデジタルや交渉実務に精通。2010年には米国アカデミー賞受賞歴を有する映画プロデューサーTed Hopelにより「インディー映画界のBrave Thinkers」に選出された。</p>
参考URL	https://www.rights-stuff.com/ https://linkedin.com/in/wendy-bernfeld-31847

II-5. 講師プロフィール(DAY3)



講師名	コック・ダン・トラン Quoc Dang Tran
	脚本家／プロデューサー
プロフィール	作品： フューリー：闇の番人(2024) 神の雫／Drops of God(2023) パラレル(2022) マリアンヌ(2019)他



II-5. 講師プロフィール(DAY4)



講師名	アラン・プール Alan Poul
プロフィール	プロデューサー／監督 米国テレビ・映画界において傑出したプロデューサー・監督の一人。これまでにエミー賞、ゴールデングローブ賞、プロデューサー組合賞、ピーボディ賞を3回、GLAAD賞を5回受賞。 劇作家J.T.ロジャース原作、アンセル・エルゴートと渡辺謙が出演するドラマシリーズ『Tokyo Vice』の製作総指揮兼監督を務める。HBOシリーズ『シックス・フィート・アンダー』(2001～2005年)では製作総指揮兼監督を務めエミー賞・DGA賞ノミネートされた。デイミアン・チャゼル監督と共同開発したNetflixの『ジ・エディ』(2020年)の製作・監督を務め、フランステレビ批評家協会賞の監督賞を共に受賞。加えて、アーミステッド・モーピンの小説『Tales of the City』を原作とする4本のミニシリーズすべてを製作。その他の代表作としては、アロン・ソーキン脚本のHBOシリーズ『ニュースルーム』(2012-2014)、CBSの『Swingtown』(2008)、ABCの『My So-Called Life』(1994)がある。 日本で映画制作のキャリアを開始し、ポール・シュレイダー監督の『Mishima: A Life In Four Chapters』(1985)、リドリー・スコット監督の『ブラック・レイン』(1989)にアソシエイト・プロデューサーとして参加した。 イエール大学で日本語・日本文学を専攻し、首席で卒業している。イエール大学およびニュースクール大学では日本映画に関する講義を担当した経験を持ち、『ニューヨーク・タイムズ・ブックレビュー』や『フィルム・コメント』誌に執筆を寄せている。



II-5. 講師プロフィール(DAY5_1)



講師名	千野シンディ成子
	制作配給会社・Empire of Arkadia (シンガポール登記) 共同創業者, GM日本
プロフィール	<p>経歴</p> <p>1982年 3月 ICU高校卒業 1986年 3月 上智大学外国語学部英語学科卒業 1986年 4月 日本テレビ放送網(株)入社、制作局配属 1991年 10月 同 報道局(報道番組部、ニュース編集部、社会部) 2000年 4月 同 メディア戦略局国際戦略部 (省略) 2012年 12月 同 海外ビジネス推進室海外事業部(契約事務主査、予算主査、海外広報、フォーマット販売業務など) 2016年 6月 同 海外ビジネス推進室海外事業部 番販チーム統括 2022年 2月 退社</p> <p>2022年 4月～現在、主に日本から発信されるプロジェクトに従事</p> <p>①ノンスク립テッド:英国、韓国、ドイツなどとの共同企画/制作 ②スク립テッド:オリジナルものや日本の原作をベースとした実写版共同企画/制作 ③海外番販など支援を求めるクライアントへのサービス提供</p>
参考URL	https://eoa.media/



II-5. 講師プロフィール(DAY5_2)



講師名	金子 剛大
	TMI総合法律事務所パートナー弁護士
プロフィール	<p>東京大学法科大学院卒業。2016年UCLA LLM卒業後、ロサンゼルスでのAmazon Studiosで研修を経て事務所に復帰。2022年～2025年東京大学法科大学院准教授(実務家教員)。</p> <p>主にエンタテインメントとスポーツに関わる案件を担当。エンタテインメントの分野では、映像制作に加えて、テレビ、音楽、出版等幅広いビジネス領域をカバーしており、中でも国際的な映像制作に多数関与(近年の関与案件:「SHOGUN」、「Perfect Days」、「TOKYO VICE」、「Sunny」、「PACHINKO」ほか)。</p> <p>スポーツの分野では、主にプロリーグやプロチームを顧客とし、Jリーグ法務委員やBリーグ裁定委員等も務める。2023年からはスポーツ仲裁裁判所(CAS、Court of Arbitration for Sport)の仲裁人リストに名を連ねている。</p>



II-5. 講師プロフィール(DAY6)



講師名	山田 兼司
	Tyken Inc. CEO／ファウンダー／プロデューサー
プロフィール	<p>1979年生まれ。慶應義塾大学法学部卒</p> <p>ドラマ「BORDER」シリーズ、「dele」などを手掛け、東京ドラマアワード優秀賞を2度、ギャラクシー賞を3度受賞。また2019年、仏カンヌの「MIPCOM Buyers' Award for Japanese Drama」で「dele」がグランプリを受賞。映画『怪物』(2023)で「カンヌ国際映画祭」脚本賞、クィアパルム賞の2冠。</p> <p>『ゴジラ-1.0』(2023)では北米の邦画興行収入歴代1位を記録し、史上初のアカデミー賞視覚効果賞を受賞。同年、個人として『怪物』、『ゴジラ-1.0』で2つのエランドール賞と藤本賞を受賞。</p> <p>北米では2023年を代表するアジアゲームチェンジャーアワードをグラミー賞受賞アーティストのアンダーソン・パークらと共に受賞した。2024年よりPGA(Producers Guild of America)の正式会員に選出。最新の企画・プロデュース作は『ファーストキス 1ST KISS』(2025)。</p>



II-6. 全体タイムスケジュール



Day	月日	時間			内容	テーマ	講師	言語	開催方法	
DAY 1	11/12 (水)	午前の部	10:00 10:05	5分		挨拶:総務省・事務局			ハイブリッド ※午前・午後 の2回開催	
			10:05-11:35	90分	講義	海外展開概論① 世界の概況	欧米マーケットの最新情報	長谷川朋子		日
			11:30-11:45	10分	休憩					
			11:45-13:15	90分	講義	海外展開概論② 韓国の概況	急成長した韓国の海外展開	黄 仙恵		日
		午後の部	15:00-15:05	5分		挨拶:総務省・事務局				
			15:05-16:35	90分	講義	海外展開概論① 世界の概況	欧米マーケットの最新情報	長谷川朋子		日
			16:35-16:45	10分	休憩					
			16:45 18:15	90分	講義	海外展開概論② 韓国の概況	急成長した韓国の海外展開	黄 仙恵		日
DAY 2	11/13 (木)		17:00-19:30	150分	講義	世界のトレンド① プラットフオー マー解説	世界の多様なプラットフォーマー	Wendy Bernfeld ウエンディ・バーンフェルド	英	オンライン
DAY 3	11/17 (月)		17:00-19:30	150分	講義	世界のトレンド② ショーランナー解 説	欧米スタイルの映像制作(仮) ～ショーランナーの果たす役割・重要性～	Quoc Dang Tran コック・ダン・トラン	英	オンライン
DAY 4	11/18 (火)		9:00-10:40	100分	講義	ケーススタディ① 国際共同製作	日米共同製作での経験と課題	Alan Poul アラン・プール	日	オンライン
DAY 5	11/25 (火)	午前の部	10:00 11:30	90分	講義	ケーススタディ② 資金調達	グローバル市場を狙うビジネスモデルの選択肢 ～国内にとどまらないコンテンツ制作・資金調達等～	千野シンディ成子	日	ハイブリッド ※午前・午後 の2回開催
			11:30 11:40	10分	休憩					
			11:40 13:10	90分	講義	ケーススタディ③ リーガル	世界水準の映像制作における法的留意点	金子剛大	日	
		午後の部	15:00-16:30	90分	講義	ケーススタディ② 資金調達	グローバル市場を狙うビジネスモデルの選択肢 ～国内にとどまらないコンテンツ制作・資金調達等～	千野シンディ成子	日	
			16:30-16:40	10分	休憩					
			16:40 18:10	90分	講義	ケーススタディ③ リーガル	世界水準の映像制作における法的留意点	金子剛大	日	
DAY 6	11/26 (水)	午前の部	11:00 12:30	90分	講義	ケーススタディ④ ストーリーテリ ング	世界基準のストーリーとは	山田兼司	日	ハイブリッド ※午前・午後 の2回開催
		午後の部	14:00 15:30	90分	講義	ケーススタディ④ ストーリーテリ ング	世界基準のストーリーとは	山田兼司	日	

III. その他・問い合わせ



その他

個人情報取得同意書	当研修の研修期間である、特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)のプライバシーポリシーに同意をいただきます。
注意事項	本研修の内容は更新される場合があります。応募前に、公募サイトを確認し、 最新の公募要領を参照のうえ応募してください。

問合せ

本事業への問い合わせは、下記フォームにて受け付けます。

「実写コンテンツの製作人材の育成研修」問合せフォーム

<https://questant.jp/q/821DCKZ3>